



## 災害復興財源に 消費税の増税はダメ!

**被災者にも負担を強いる消費税増税はとんでもない  
復興財源は、大企業など支払能力に応じた負担を!**

震災後「消費税の増税」に豹変  
震災が起きる前は菅政権も自民党と財界も「税と社会保障の一体改革」を標榜し、六月までに社会保障制度の改革と一体に消費税増税の具体案を出すとしていましたが、震災後は震災復興の財源を確保するには特別な増税が必要という主張に変わってきています。

「震災復興と財政再建は車の両輪」(経済相)、「当面震災復興、その後社会保障に」(五百旗頭復興構想会議議長)、安定的な財源を消費税で(財務相) 国債償還のため消費税を期間限定で引上げ(枝野)。

さいない」と学習決起集会を開きました。会場の衆議院第一議員会館に、被災地の宮城県や福島県の「消費税をなくす会」の代表が参加など全国から260名が集まりました。大震災の救援、復興、保障の財源に消費税増税でまかなう動きに対して「増税阻止の運動を一気に飛躍させよう」と、宣伝、学習、共同、議会への要請などを決めました。

### 菅首相、五百旗頭復興会議議長へ申し入れ 「復興財源に消費税増税はやめてください」

消費税をなくす全国の会と東京の会は5月11日、内閣府に東日本大震災の復興財源について「消費税増税に頼らず大企業など支払い能力に応じた負担を」と菅首相、五百旗頭復興構想会議議長に申し入れました。これには全国の会の江尻事務局長代理、東京の会の会林事務局長、新宿中井の会の松沢さん等が参加しました。参加者は「財界や政府が大震災の復興財源に消費税の増税を検討していることは止めてください」と表明。

被災者に不況の波を押し付けるもの、復興財源は大企業への法人税5%減税や証券優遇税制の中止、大企業の支払能力に応じた負担でやるべき」と訴えました。



5月11日内閣府に申し入れる「なくす会」

## いっしょに考えましょう 消費税のこと

### 学習会

震災復興財源に消費税増税なんてとんでもない! 学習して反撃の力をつけましょう。積極的な参加をお待ちしています。

- と き=6月10日(金) PM2:00~4:00
- ところ=新宿農協会館(新宿駅南口徒歩5分)
- 講師=杵渕智子さん(全国の会元事務局長・常任世話人)
- 参加費=資料代として500円(パンフ代を含む)



主催=消費税をなくす東京の会

### 夏季財政活動強化募金のお願ひ

未曾有の大震災と福島原発事故、に加え、みなさんの貴重な募金に「自然災害は避けられないが、被害は政治の責任で避けることができない」と革新都政時代の「震災予防条例」は宣言しています。しかし福島原発は人命より企業利益優先による人災です。政治の対策の先による人災です。政治の対策の先による人災です。政治の対策の先による人災です。

無策で復興財源に消費税増税とはあまりにも無慈悲です。この狙いを許さないために「消費税をなくす会」のいっそうの頑張りご求められています。創立以来22年、「会費のない会」としてノー消費税の購読料とポスターなどの事業

【振込先】  
 ■三井住友銀行 新宿西口支店 5276719  
 ■中央労働金庫 田町支店 2936426  
 ■のちのち銀行 記号10130 普通 50070101  
 名義はいずれも「消費税をなくす東京の会」です。  
 振込み用紙を同封させていただきます。

2011年6月  
消費税をなくす東京の会



# 増税許さぬ決意に燃えて

## 署名 学習 対話 宣伝

「復興財源に消費税の増税なんて被災された人達の傷口に塩を振り込むようなもの、なんと無慈悲なこと！」と怒りの声。財界言いなりの菅政権、同調する大手マスコミの世論誘導に負けない宣伝、対話、学習、署名を旺盛にすすめましょう。

日本経団連は、税・社会保障の一体改革についての提言を大震災が起きたその日、3月11日に発表していますが、その内容は、2015年までに10%、2023年までに27%にするという罪深い計画です。黙っていたら命が奪わりりかねないことになる。いま各地で怒りの共鳴が広がっています。

### メーデーで13人が入会

5月1日のメーデー、会場入口で全国の会と東京の会合同で宣伝署名行動、入会が13人、署名が73人寄せられました。毎月の24日の巣鴨定例宣伝行動、入会が13人、署名が73人寄せられました。毎月24日、定例宣伝行動、巣鴨駅では22年間雨の日も風の日も雪の日もねばり強くすすめて行きました。



### 消費増税廃止東京各界連絡会も

東京地評や東京土建、社保協、東商連などが参加する消費増税廃止東京各界連絡会も24日大塚駅で宣伝行動、勤め帰りの労働者や買物客に訴えました。「原発の事故は完全に人災だ、東北電力は本当ひどい」と怒りながら署名されて行きました。

### 大塚駅で

4月14日、東京土建杉並支部の「税と社会保障改悪反対」の統一行動の呼びかけに「なくす杉並会」も参加。阿佐ヶ谷駅、荻窪駅、高円寺の3駅で宣伝署名行動。買い物途中の高齢の女性は「後期高齢者医療を元に戻し、無料にして安心を」、「何でもまだ消費税の値上げなのよ」といって怒りの署名。この行動には49名が参加、署名106筆、配布テッシュ3200個配布しました。次回は24日新高円寺いながや前で行います。(奥川)

### 各地の取り組み

【板橋なくす会】なくす会と消費増税廃止板橋連絡会は25日ときわ台駅前定例宣伝行動を行いました。資力を失った被災者は免税すべきなのに食料品、日用品を買うことに消費税を取られている。菅首相や閣僚は消費増税を撤回しようとしません。大手新聞は「震災復興のための増税はやむを得ない」と、部分的な増税を世論調査の結果を元に消費増税をあおっています。被災者、庶民を苦しめます。増税に反対しましょうと訴え、署名11筆、チラシテッシュ300配布。行動に13人が参加しました。(今井世話人)

### 大地震・津波・原発人災の復興財源 被災者も負担!、消費税増税でいいの?!

好評です!復興財源ピラ注文 消費税をなくす東京の会が作成した大地震・津波・原発人災の復興財源「被災者も負担、消費税増税でいいの?」が好評です。 JMIU本部が6千枚、大阪、兵庫宝塚、札幌などから2千枚づつ注文が寄せられ、東京の大泉学園の会から500枚の注文が寄せられました。2000枚で1万5千円、千枚以下は一枚9円で東京の会で印刷していただきます。奮って注文ください。

## 東日本大震災・・・消費税

消費税をなくす東大和の会代表世話人 堀口 國雄

「被災を受けた人たちの『消費税』。なんの特例措置もありません。ペットボトルの水、ガソリン、パン、お米、毛布。大震災の被災地に欠かせません。被災者が買っても、救援物資として送ろうと買っても『消費税』がかかるんです。」

法人税や所得税は災害で受けた「被害」を税金の上で「減税や免除」という災害減税法という制度はありますが、消費税にはそういう制度はないのです。

「消費税はどんな災害の下でも一切、減税のない過酷な税金です」

「『消費税はどんな災害の下でも一切、減税のない過酷な税金です』もともと、『所得のない人から受ける不公平な、ひとの情けもない税金です』から当たり前のこととしてしまえばそれまでのこと。許せないのは、こんなひどい税金を、

「法人税引き下げ見送りも...」(329参院)、「証券優遇税制も見直し」(3・31、参院)「国債発行せず時限的貯蓄課税」(4・8宮城県知事)などの発言も。官房長官は「消費税増税も含めて考えている」と発言している」と同時に、大企業が直轄することと同時に、大企業が社会的責任として、24兆円にのぼる内部留保を活用し、被災地での雇用確保、関連中小企業の再建支援などを行うことも

「復興支援」に名を借りて、被災地と被災者に、これ以上の負担を求め「ことごとくでもないこと」です。消費増税増税を止めさせましょう。



CHIHIRO CALENDAR  
いわさきちひろカレンダー  
世界中の子ども みんなに  
平和としあわせを  
このいわさきちひろのねがいをこめて、いわさきちひろカレンダーは、手から手へ、心から心へ、日本中にひろがっています。  
いわさきちひろ作品普及会